

梱包明細表

01サイズ用

H9-9010

品番	部	品	名	数量
●	部	品	箱	1
		アジャスター		4
		アジャスター固定金具		4
		アジャスタープレート		4
		M 6 ボルト		44
		ボックススパナ		1
		組立説明書		1

— S 高さ用の時 —

H9-9122×2梱包

品番	部	品	名	数量
●	柱	S		2

— H 高さ用の時 —

H9-9222×2梱包

品番	部	品	名	数量
●	柱	H		2

— J 高さ用の時 —

H9-9322×2梱包

品番	部	品	名	数量
●	柱	J		2

H9-9132×2梱包

品番	部	品	名	数量
●	上下框 (O1)			2

H9-9142×2梱包

品番	部	品	名	数量
●	天底受板 (標準棚用)			2

H9-9152×3梱包

品番	部	品	名	数量
●	棚受板 (標準棚用)			2
		M 6 ボルト		4
		ネジ板		4

H1-0171

品番	部	品	名	数量
47	棚板	O	1	1
	棚フック			4

H1-0172×2梱包

品番	部	品	名	数量
47	棚板	O	1	2
	棚フック			8

02サイズ用

H9-9010

品番	部	品	名	数量
●	部	品	箱	1
		アジャスター		4
		アジャスター固定金具		4
		アジャスタープレート		4
		M 6 ボルト		44
		ボックススパナ		1
		組立説明書		1

— S 高さ用の時 —

H9-9122×2梱包

品番	部	品	名	数量
●	柱	S		2

— H 高さ用の時 —

H9-9222×2梱包

品番	部	品	名	数量
●	柱	H		2

— J 高さ用の時 —

H9-9322×2梱包

品番	部	品	名	数量
●	柱	J		2

H9-9232×2梱包

品番	部	品	名	数量
●	上下框 (O2)			2

H9-9142×2梱包

品番	部	品	名	数量
●	天底受板 (標準棚用)			2

H9-9152×3梱包

品番	部	品	名	数量
●	棚受板 (標準棚用)			2
		M 6 ボルト		4
		ネジ板		4

H1-0271

品番	部	品	名	数量
48	棚板	O	2	1
	棚フック			4

H1-0272×2梱包

品番	部	品	名	数量
48	棚板	O	2	2
	棚フック			8

51サイズ用

H9-9010

品番	部	品	名	数量
●	部	品	箱	1
		アジャスター		4
		アジャスター固定金具		4
		アジャスタープレート		4
		M 6 ボルト		44
		ボックススパナ		1
		組立説明書		1

— S 高さ用の時 —

H9-9122×2梱包

品番	部	品	名	数量
●	柱	S		2

— H 高さ用の時 —

H9-9222×2梱包

品番	部	品	名	数量
●	柱	H		2

— J 高さ用の時 —

H9-9322×2梱包

品番	部	品	名	数量
●	柱	J		2

H9-9132×2梱包

品番	部	品	名	数量
●	上下框 (O1)			2

H9-9242×2梱包

品番	部	品	名	数量
●	天底受板 (ワイド棚用)			2

H9-9252×3梱包

品番	部	品	名	数量
●	棚受板 (ワイド棚用)			2
		M 6 ボルト		4
		ネジ板		4

H1-5171

品番	部	品	名	数量
51	棚板	5	1	1
	棚フック			4

H1-5172×2梱包

品番	部	品	名	数量
51	棚板	5	1	2
	棚フック			8

52サイズ用

H9-9010

品番	部	品	名	数量
●	部	品	箱	1
		アジャスター		4
		アジャスター固定金具		4
		アジャスタープレート		4
		M 6 ボルト		44
		ボックススパナ		1
		組立説明書		1

— S 高さ用の時 —

H9-9122×2梱包

品番	部	品	名	数量
●	柱	S		2

— H 高さ用の時 —

H9-9222×2梱包

品番	部	品	名	数量
●	柱	H		2

— J 高さ用の時 —

H9-9322×2梱包

品番	部	品	名	数量
●	柱	J		2

H9-9232×2梱包

品番	部	品	名	数量
●	上下框 (O2)			2

H9-9242×2梱包

品番	部	品	名	数量
●	天底受板 (ワイド棚用)			2

H9-9252×3梱包

品番	部	品	名	数量
●	棚受板 (ワイド棚用)			2
		M 6 ボルト		4
		ネジ板		4

H1-5271

品番	部	品	名	数量
52	棚板	5	2	1
	棚フック			4

H1-5272×2梱包

品番	部	品	名	数量
52	棚板	5	2	2
	棚フック			8

組立時の注意事項

1. 転倒防止工事を必ず行ってください。

⇒ 転倒防止工事がされていない場合、振動等によりスレや転倒し、傷害事故や死亡事故につながります。

※ 柱 1 本につき、アンカー工事は 2 ヶ所必要となります。

2. 組み立て時は、手袋・長袖シャツなどの保護具を使用してください。

⇒ ケガの原因になります。

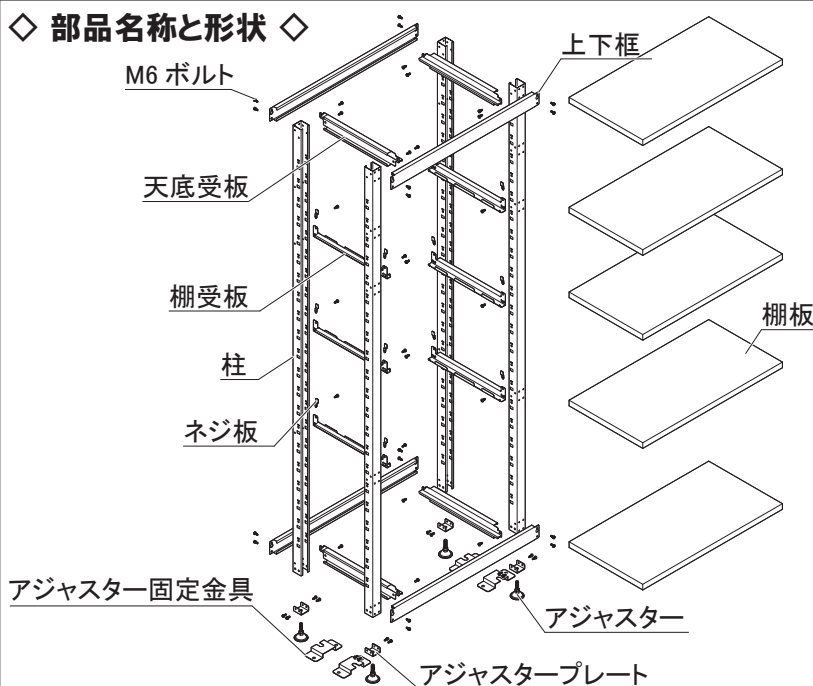
3. 組み立て途中で放置しないでください。

⇒ 振動・スレ等により、部材が転倒してケガをしたり、部材の破損につながります。

4. 設置場所の寸法を確認してください。

⇒ 転倒防止工事ができないなどの不具合が起こります。

◇ 部品名称と形状 ◇



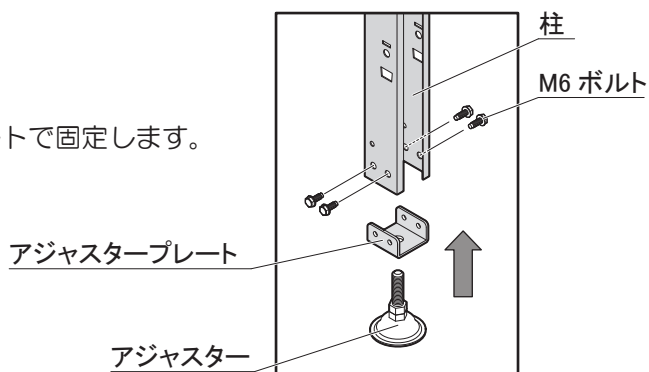
⚠ 注意

1人で作業を行う場合は、組付け時に柱が倒れてこないように注意しながら作業を行ってください。
柱が倒れ込むと、ケガや破損の原因になり危険です。

1. アジャスター・アジャスタープレートの取付

アジャスターをアジャスタープレートに固定します。
次に各柱にアジャスタープレートを差し込み、M6ボルトで固定します。

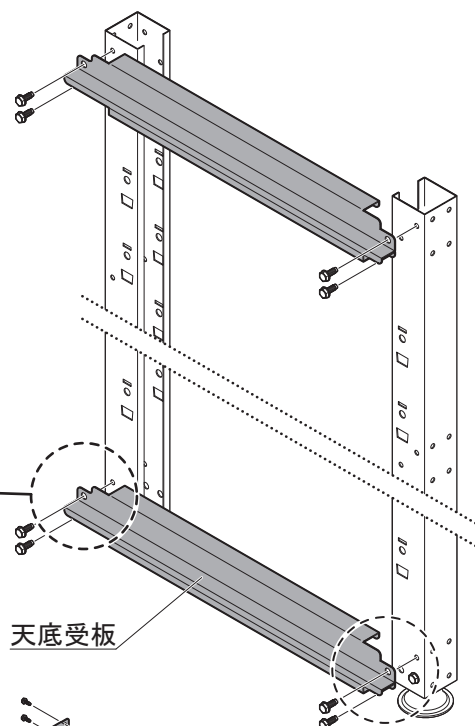
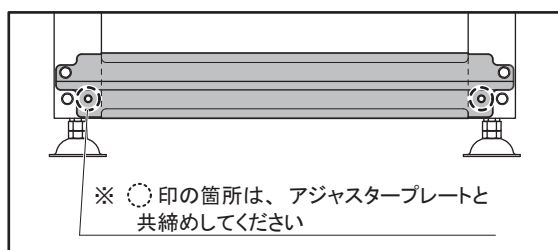
M6ボルト = 4本 × 柱 4本



2. 天底受板の取付

柱 上・下部内側に天板受板をM6ボルトで固定します。
※（柱 下部はアジャスタープレートを固定しているM6ボルトと共締めする箇所があります。）

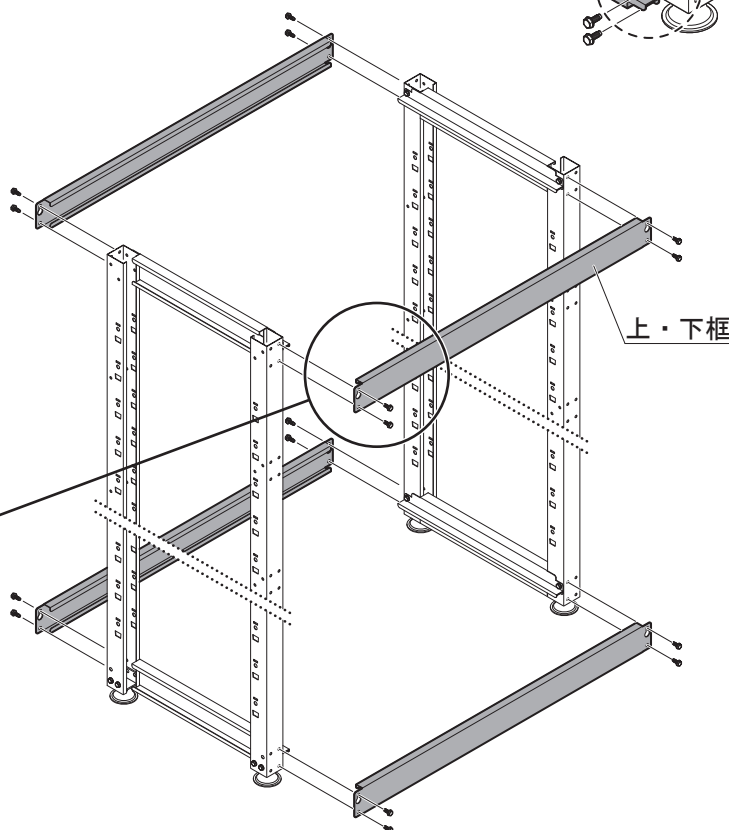
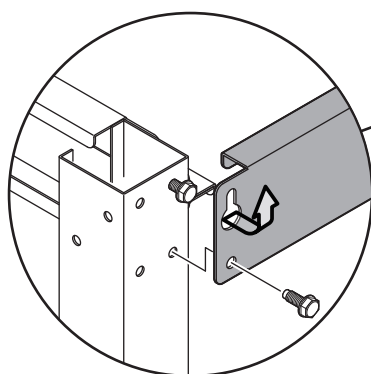
M6ボルト = 4本 × 天底受板 4ヶ
（内、4本はアジャスタープレートを固定するネジを使用）



3. 上・下 框の取付

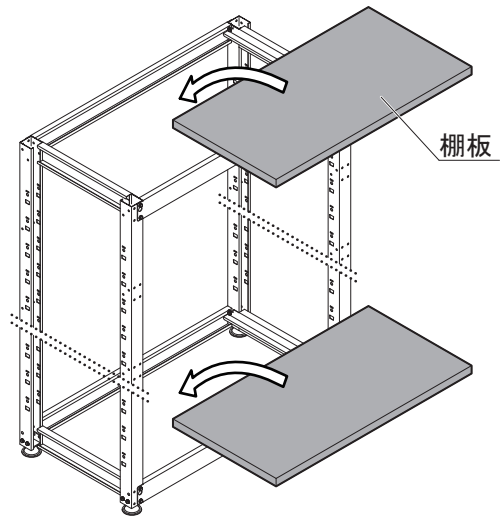
柱 正面上側のネジ穴にM6ボルトを3山ほど仮締めして、框のガлма穴に引っ掛けます。
下側のネジ穴にM6ボルトで固定し、仮締めしていたネジを本締めしてください。
同じように、下側と反対面の上・下側も固定してください。

M6ボルト = 4本 × 上・下 框 4ヶ



4.天井・底板の取付

取り付けた天底受板の上から、棚板をのせてください。



5.棚板受板の取付

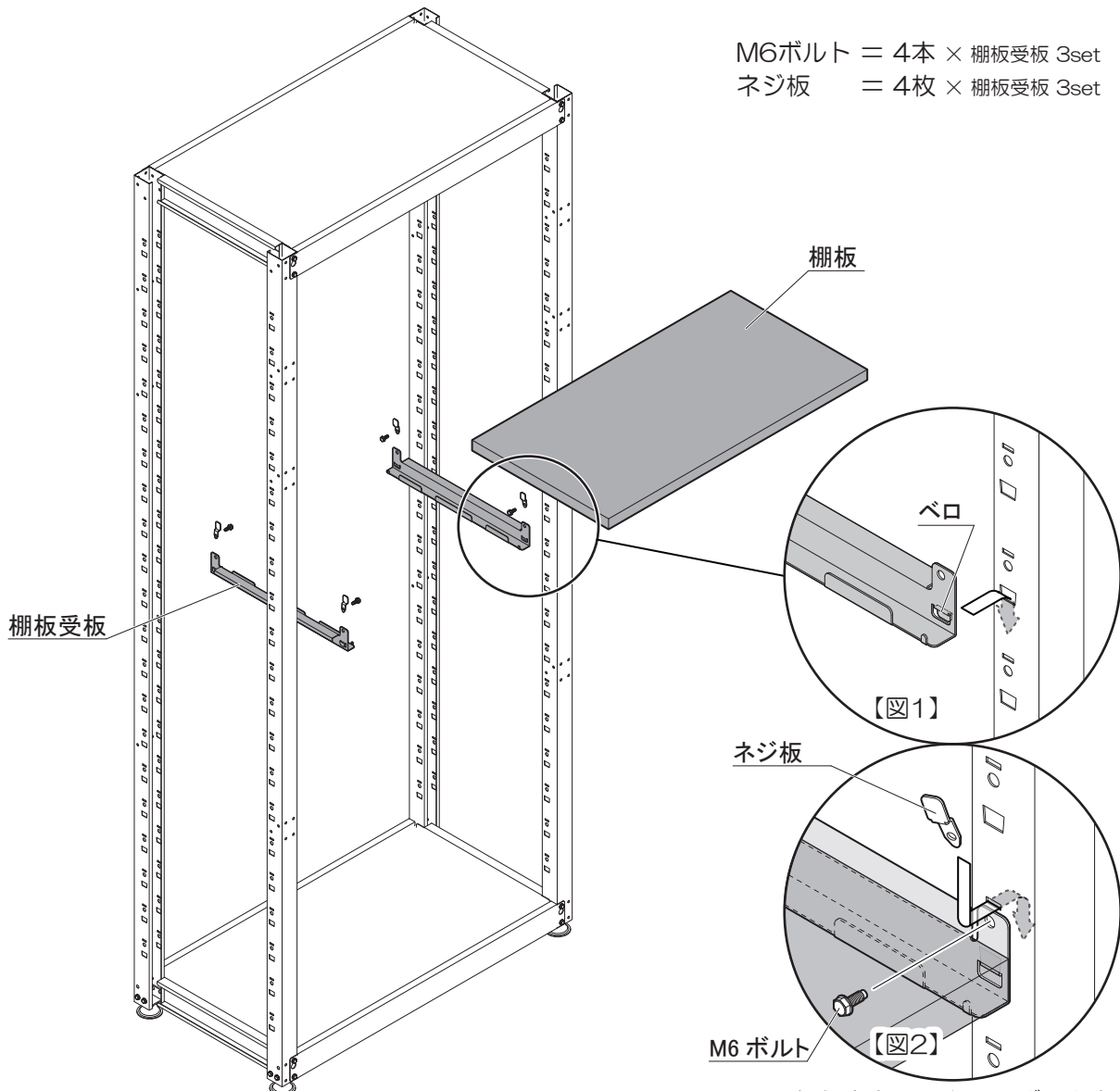
左・右が同じ高さになるように、棚板受板のベロを【図1】のように柱の角穴に引っ掛け、棚板をのせてください。

(棚板は角穴のあいている位置であれば、任意の箇所100mmピッチで取り付けすることができます。)

次に、【図2】のようにM6ボルトとネジ板で棚板受板を柱と固定してください。

※ ボルトの頭で棚板の浮き上がり防止をしていますので、先にボルト固定をすると棚板がのらなくなります。

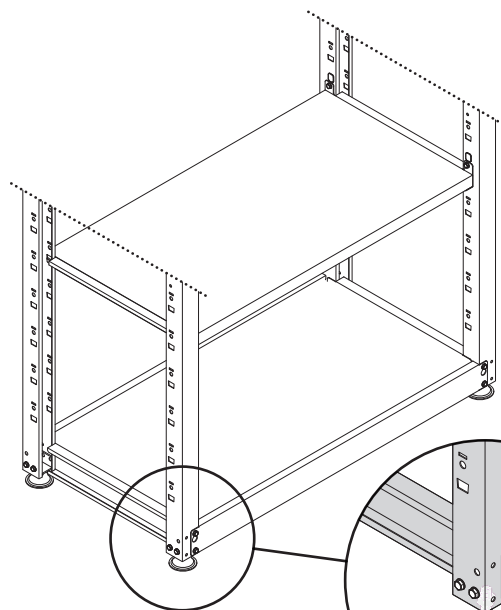
M6ボルト = 4本 × 棚板受板 3set
ネジ板 = 4枚 × 棚板受板 3set



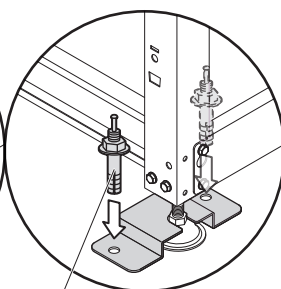
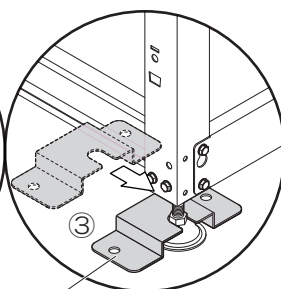
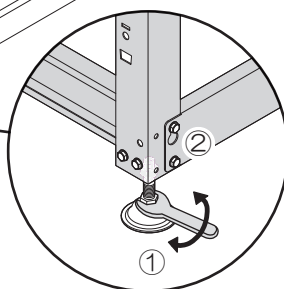
※ 棚板をおいてから、ボルトとネジ板で固定してください。

6.アジャスター調整・アンカー工事

アジャスター調整を行い、棚板が水平になることを確認してから、アジャスターにアジャスター固定金具を差し込み、アンカー工事を行ってください。



- ① M12用のスパナで高さを調節してください。
 - ・右（時計） 回し ：上がる
 - ・左（反時計） 回し ：下がる
- ② 高さ調節が終わったら、上のナットを本体に締め付けてください。
- ③ アジャスター固定金具を内側から、アジャスターに差し込みアンカー工事を行ってください。
 - ※ オールアンカー（M10）等は市販品をお使いください。柱1本につき、オールアンカーは2本必要です。
 - ※ オールアンカーは地盤がコンクリートの場合のみ使用できます。必ず、設置場所に対応したアンカー工事を行ってください。

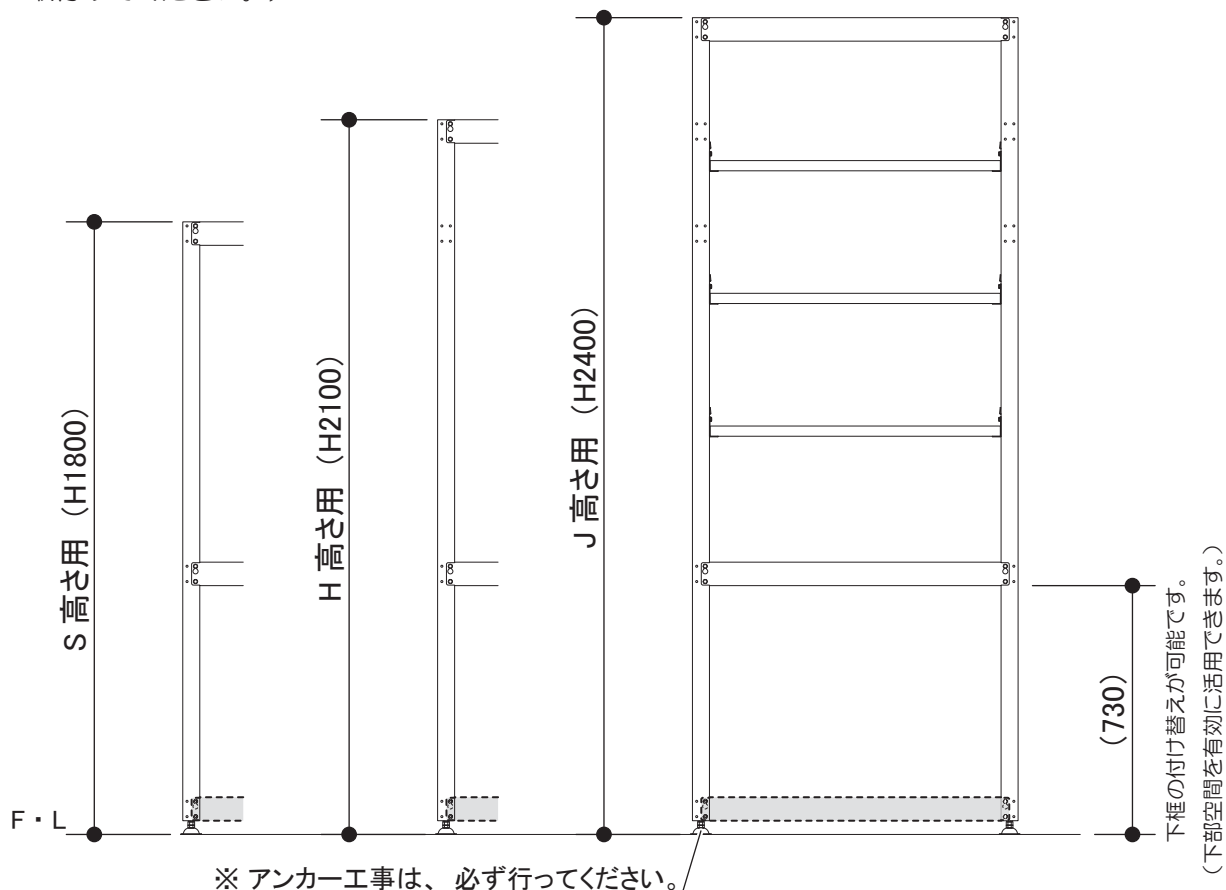


アジャスター固定金具

オールアンカー M10
(市販品) ※ 2ヶ所 / 本

◇ 天井板・底板の高さ調節 ◇

- 重量物や台車などがそのまま収納できるように、底板を床面より約730mm上に上げた位置での取り付けが可能です。
(底板などを移動する際は、アジャスタープレートが柱にしっかりと固定されていることを確認してから取付けてください。)



棚包明細表

01サイズ用

H9-9011

品番	部	品	名	数量
●	部	品	箱	1
		アジャスター		2
		アジャスター-固定金具		2
		アジャスター-プレート		2
		M 6 ボルト		42
		組立説明書		1

— S 高さ用の時 —

H9-9122

品番	部	品	名	数量
●	柱		S	2

— H 高さ用の時 —

H9-9222

品番	部	品	名	数量
●	柱		H	2

— J 高さ用の時 —

H9-9322

品番	部	品	名	数量
●	柱		J	2

H9-9132×2梱包

品番	部	品	名	数量
●	上下框	(O1)		2

H9-9142×2梱包

品番	部	品	名	数量
●	天底受板	(標準棚用)		2

H9-9152×3梱包

品番	部	品	名	数量
●	棚受板	(標準棚用)		2
		M 6 ボルト		4
		ネジ板		4

H1-0171

品番	部	品	名	数量
47	棚板	O	1	1
	棚フック			4

H1-0172×2梱包

品番	部	品	名	数量
47	棚板	O	1	2
	棚フック			8

02サイズ用

H9-9011

品番	部	品	名	数量
●	部	品	箱	1
		アジャスター		2
		アジャスター-固定金具		2
		アジャスター-プレート		2
		M 6 ボルト		42
		組立説明書		1

— S 高さ用の時 —

H9-9122

品番	部	品	名	数量
●	柱		S	2

— H 高さ用の時 —

H9-9222

品番	部	品	名	数量
●	柱		H	2

— J 高さ用の時 —

H9-9322

品番	部	品	名	数量
●	柱		J	2

H9-9232×2梱包

品番	部	品	名	数量
●	上下框	(O2)		2

H9-9142×2梱包

品番	部	品	名	数量
●	天底受板	(標準棚用)		2

H9-9152×3梱包

品番	部	品	名	数量
●	棚受板	(標準棚用)		2
		M 6 ボルト		4
		ネジ板		4

H1-0271

品番	部	品	名	数量
48	棚板	O	2	1
	棚フック			4

H1-0272×2梱包

品番	部	品	名	数量
48	棚板	O	2	2
	棚フック			8

51サイズ用

H9-9011

品番	部	品	名	数量
●	部	品	箱	1
		アジャスター		2
		アジャスター-固定金具		2
		アジャスター-プレート		2
		M 6 ボルト		42
		組立説明書		1

— S 高さ用の時 —

H9-9122

品番	部	品	名	数量
●	柱		S	2

— H 高さ用の時 —

H9-9222

品番	部	品	名	数量
●	柱		H	2

— J 高さ用の時 —

H9-9322

品番	部	品	名	数量
●	柱		J	2

H9-9132×2梱包

品番	部	品	名	数量
●	上下框	(O1)		2

H9-9242×2梱包

品番	部	品	名	数量
●	天底受板	(ワイド棚用)		2

H9-9252×3梱包

品番	部	品	名	数量
●	棚受板	(ワイド棚用)		2
		M 6 ボルト		4
		ネジ板		4

H1-5171

品番	部	品	名	数量
51	棚板	5	1	1
	棚フック			4

H1-5172×2梱包

品番	部	品	名	数量
51	棚板	5	1	2
	棚フック			8

52サイズ用

H9-9011

品番	部	品	名	数量
●	部	品	箱	1
		アジャスター		2
		アジャスター-固定金具		2
		アジャスター-プレート		2
		M 6 ボルト		42
		組立説明書		1

— S 高さ用の時 —

H9-9122

品番	部	品	名	数量
●	柱		S	2

— H 高さ用の時 —

H9-9222

品番	部	品	名	数量
●	柱		H	2

— J 高さ用の時 —

H9-9322

品番	部	品	名	数量
●	柱		J	2

H9-9232×2梱包

品番	部	品	名	数量
●	上下框	(O2)		2

H9-9242×2梱包

品番	部	品	名	数量
●	天底受板	(ワイド棚用)		2

H9-9252×3梱包

品番	部	品	名	数量
●	棚受板	(ワイド棚用)		2
		M 6 ボルト		4
		ネジ板		4

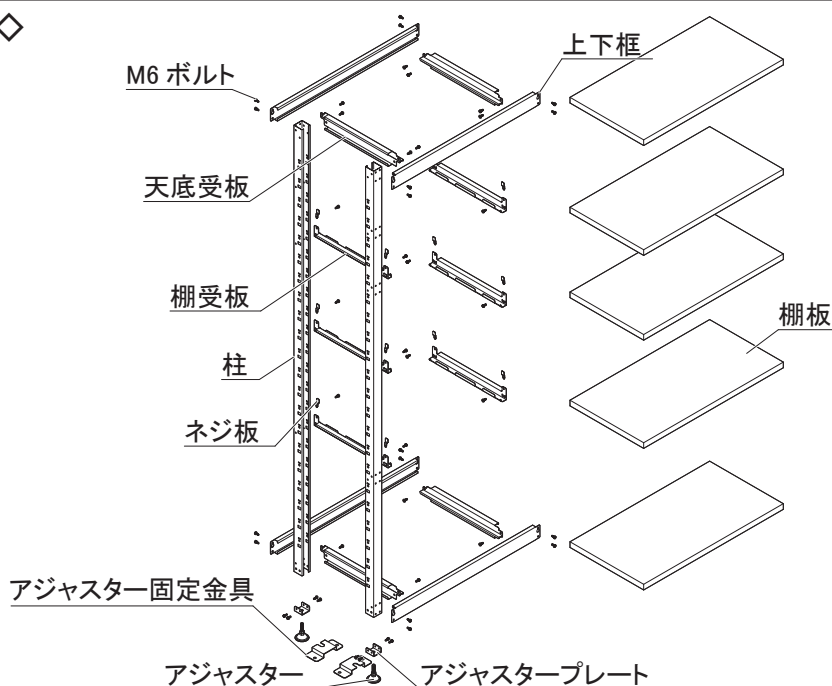
H1-5271

品番	部	品	名	数量
52	棚板	5	2	1
	棚フック			4

H1-5272×2梱包

品番	部	品	名	数量
52	棚板	5	2	2
	棚フック			8

◇ 部品名称と形状 ◇



■ 組立時の注意事項

1. 転倒防止工事を必ず行ってください。

⇒ 転倒防止工事がされていない場合、振動等によりズレや転倒し、傷害事故や死亡事故につながります。
※ 柱 1 本につき、アンカー工事は 2ヶ所必要となります。

2. 組み立て時は、手袋・長袖シャツなどの保護具を使用してください。

⇒ ケガの原因になります。

3. 組み立て途中で放置しないでください。

⇒ 振動・ズレ等により、部材が転倒してケガをしたり、部材の破損につながります。

4. 設置場所の寸法を確認してください。

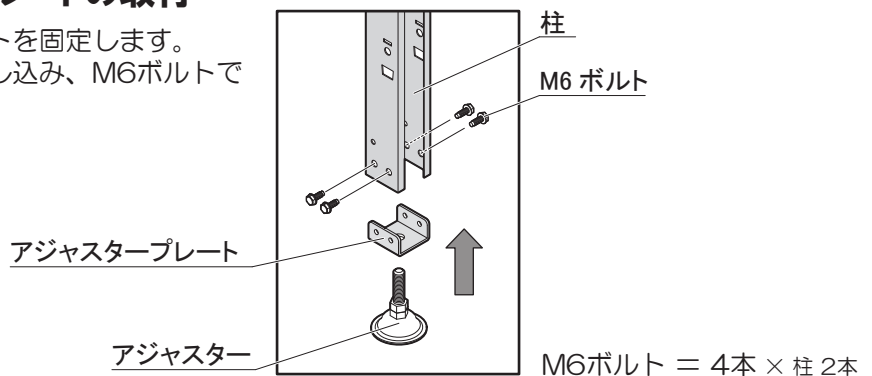
⇒ 転倒防止工事ができないなどの不具合が起こります。

⚠ 注意

1人で作業を行う場合は、組付け時に柱が倒れてこないように注意しながら作業を行ってください。
柱が倒れ込むと、ケガや破損の原因になり危険です。

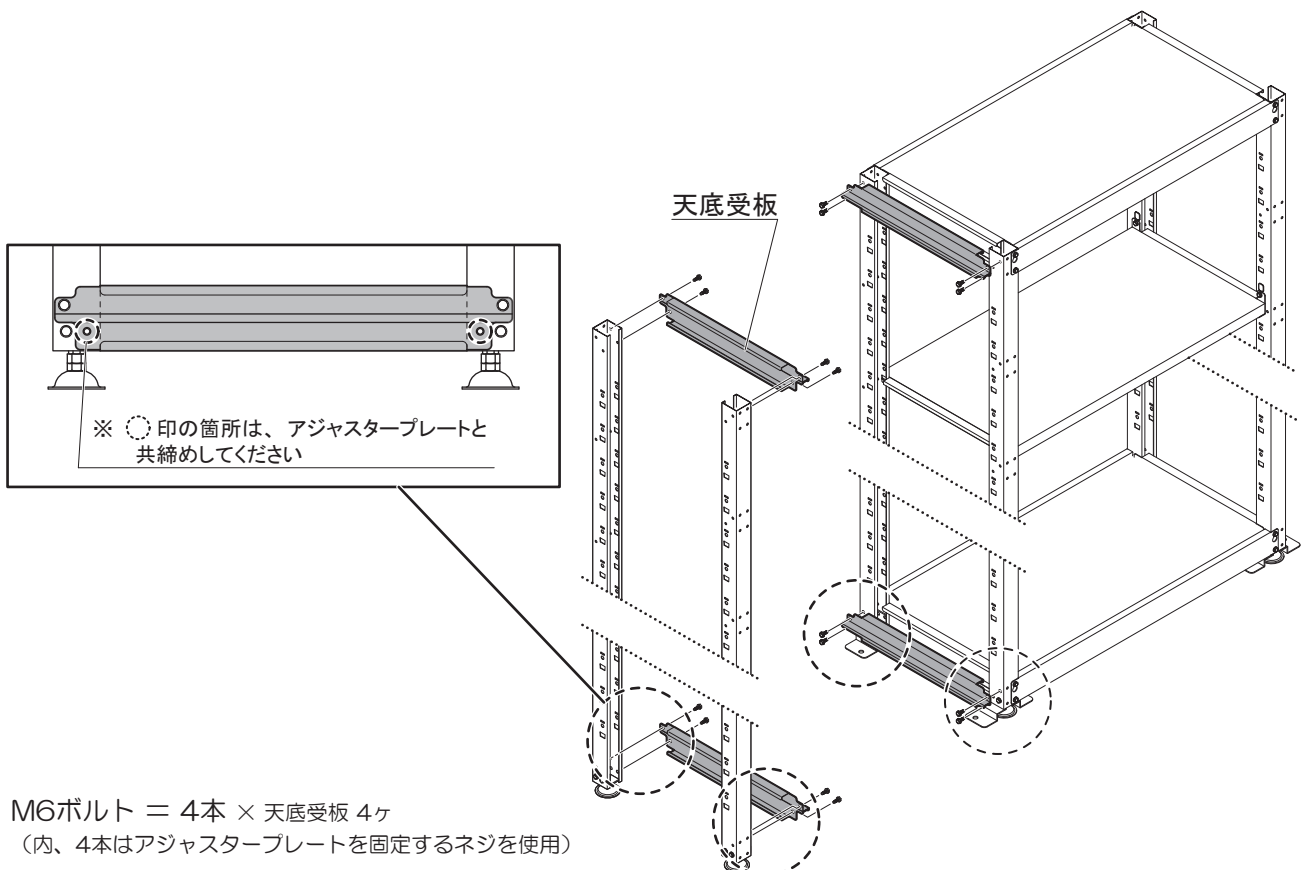
1. アジャスター・アジャスタープレートの取付

アジャスターをアジャスタープレートに固定します。
次に柱にアジャスタープレートを差し込み、M6ボルトで固定します。



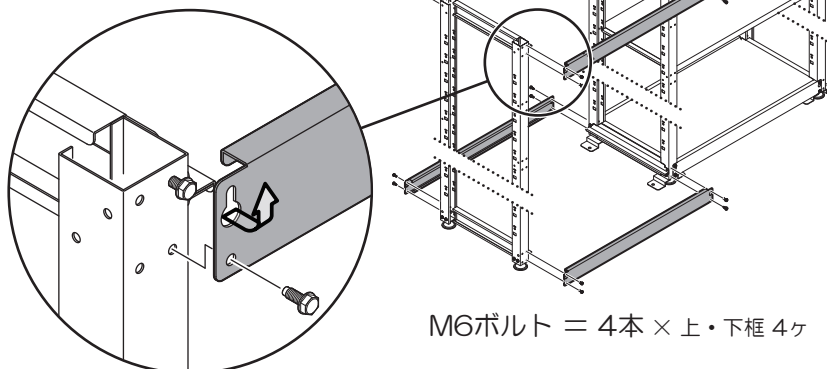
2. 天底受板の取付

既設されている棚の増設する側の柱と追加する柱の上・下部に天板受板をM6ボルトで固定します。
※（柱 下部はアジャスタープレートを固定しているM6ボルトと共締めする箇所があります。）



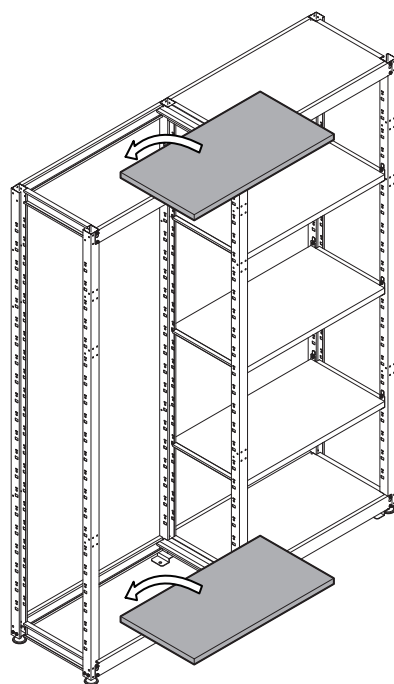
3.上・下 框の取付

柱 正面上側のネジ穴にM6ボルトを3山ほど仮締めして、
框のダルマ穴に引っ掛けます。下側のネジ穴にM6ボルト
で固定し、仮締めしていたネジを本締めしてください。
同じように、下側と反対面の上・下側も固定してください。



4.天井・底板の取付

取り付けた天底受板の上から、棚板をのせてください。

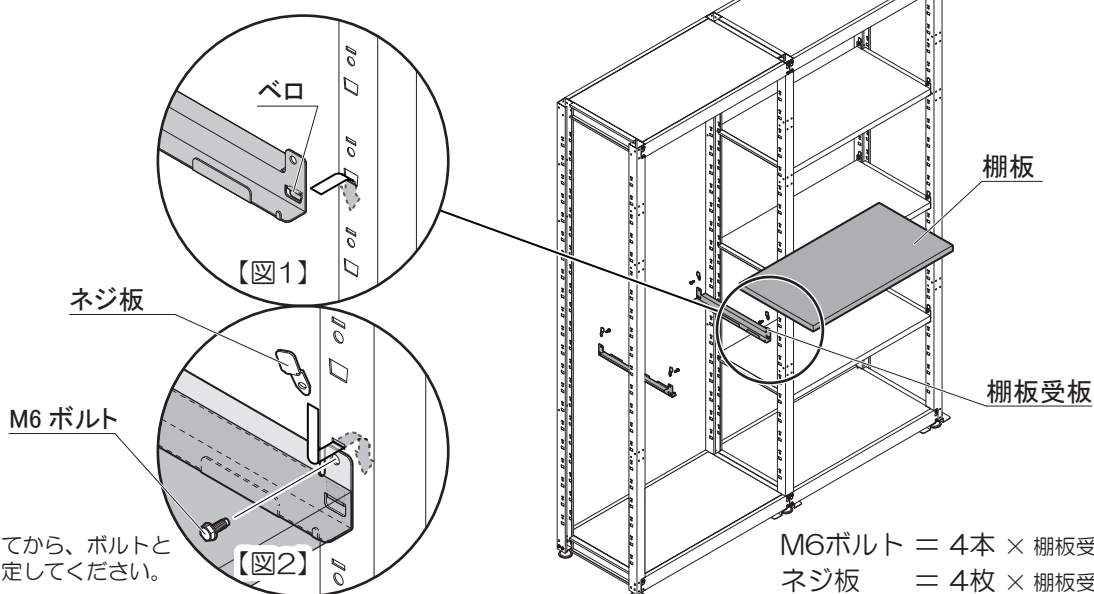


5.棚板・棚板受板の取付

左・右が同じ高さになるように、棚板受板のベロを【図1】のように柱の角穴に引っ掛け、棚板をのせてください。

(棚板は角穴のあいている位置であれば、任意の位置に100mmピッチで取り付けることができます。)
次に、【図2】のようにM6ボルトとネジ板で棚受板を柱と固定してください。

※ ボルトの頭で棚板の浮き上がりを防止していますので、先にボルトを固定
すると棚板がのらなくなります。

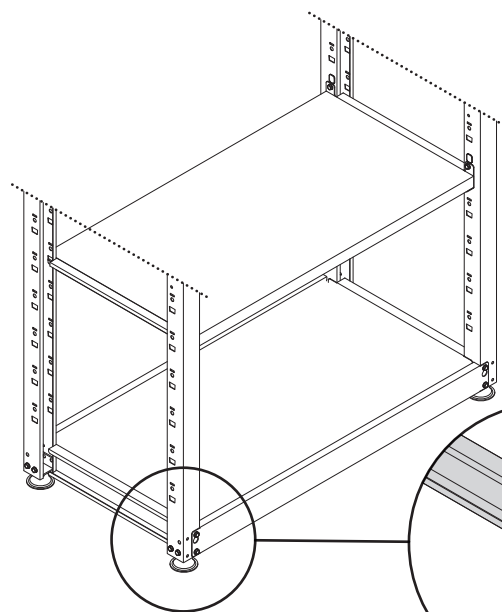


※ 棚板をおいてから、ボルトと
ネジ板で固定してください。

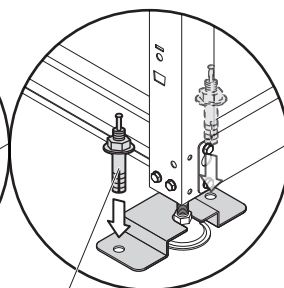
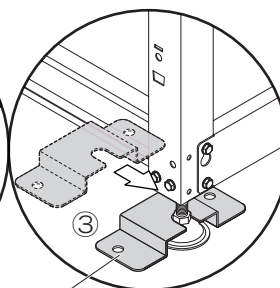
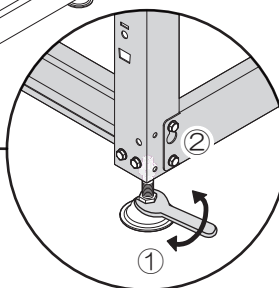
M6ボルト = 4本 × 棚板受板 3set
ネジ板 = 4枚 × 棚板受板 3set

6.アジャスター調整・アンカー工事

アジャスター調整を行い、棚板が水平になることを確認してから、アジャスターにアジャスター固定金具を差し込み、アンカー工事を行ってください。



- ① M12用のスパナで高さを調節してください。
 - ・右（時計） 回し : 上がる
 - ・左（反時計） 回し : 下がる
- ② 高さ調節が終わったら、上のナットを本体に締め付けてください。
- ③ アジャスター固定金具を内側から、アジャスターに差し込みアンカー工事を行ってください。
 - ※ オールアンカー（M10）等は市販品をお使いください。柱1本につき、オールアンカーは2本必要です。
 - ※ オールアンカーは地盤がコンクリートの場合のみ使用できます。必ず、設置場所に対応したアンカー工事を行ってください。

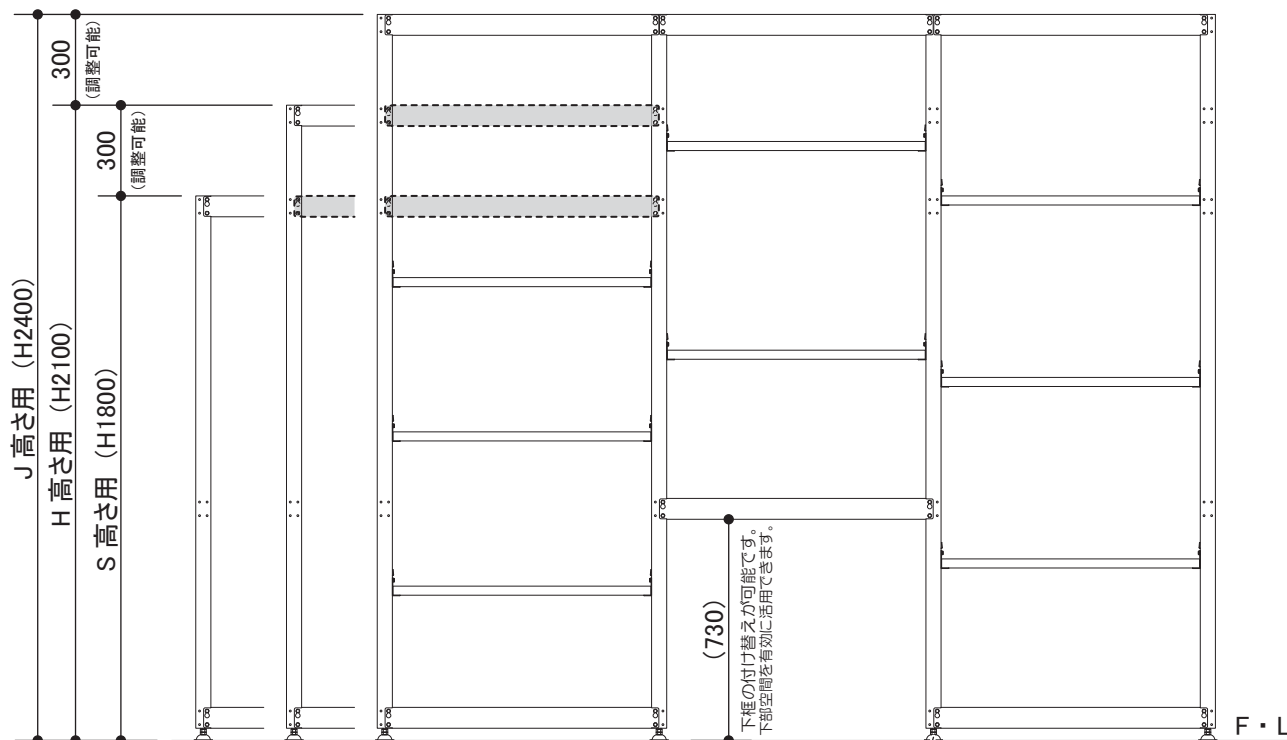


アジャスター固定金具

オールアンカー M10
(市販品) ※ 2ヶ所 / 本

◇ 天井板・底板の高さ調節 ◇

- 重量物や台車などがそのまま収納できるように、底板を床面より約730mm上に上げた位置での取り付けが可能です。
(底板などを移動する際は、アジャスタープレートが柱にしっかりと固定されていることを確認してから取付けてください。)
- 連棟時に天井付近の障害物を避けたり、棚本体の高さを300mmピッチで変更することが可能です。
(S高さ用 柱：H1800サイズを除く)
- 棚板本体の奥行きが同じサイズであれば、横幅方向が異なるサイズの棚板本体も連棟が可能です。



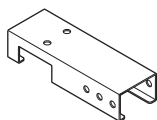
※ アンカー工事は必ず、行ってください。

梱包明細表

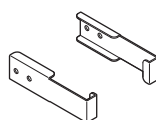
B9-9850

品番	部 品 名	数 量
●	胴縁固定金具	2
	胴縁固定金具取付板	4
	胴縁固定金具取付ネジ板	2
	M 6 ボ ル ト	12
	組 立 説 明 書	1

◇ 部品名称と形状 ◇



胴縁固定金具



胴縁固定金具取付板



胴縁固定金具取付ネジ板

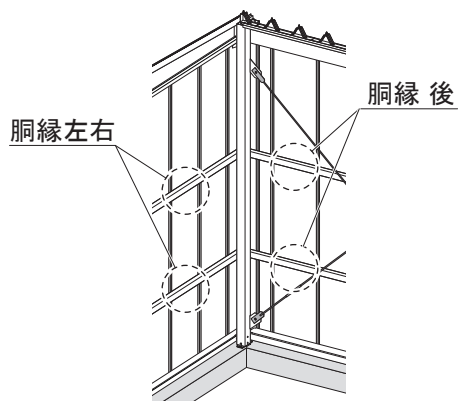


注意

倉庫内のプレースと重なる箇所には、取り付けることができません。
プレースを避けた他の胴縁を利用して取り付けください。また、
間仕切壁の胴縁にも取り付けできません。

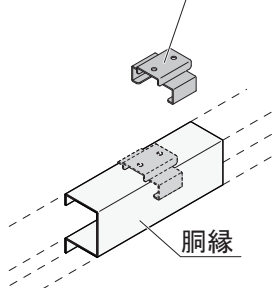
1. 胴縁固定金具取付ネジ板の取付

イナバ倉庫【SGNタイプ】内にある胴縁左右または、胴縁後に胴縁固定金具取付ネジ板を上から差し込みます。

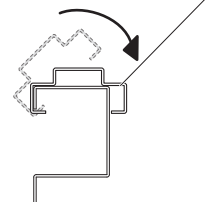


胴縁固定金具取付ネジ板

胴縁固定金具取付ネジ板



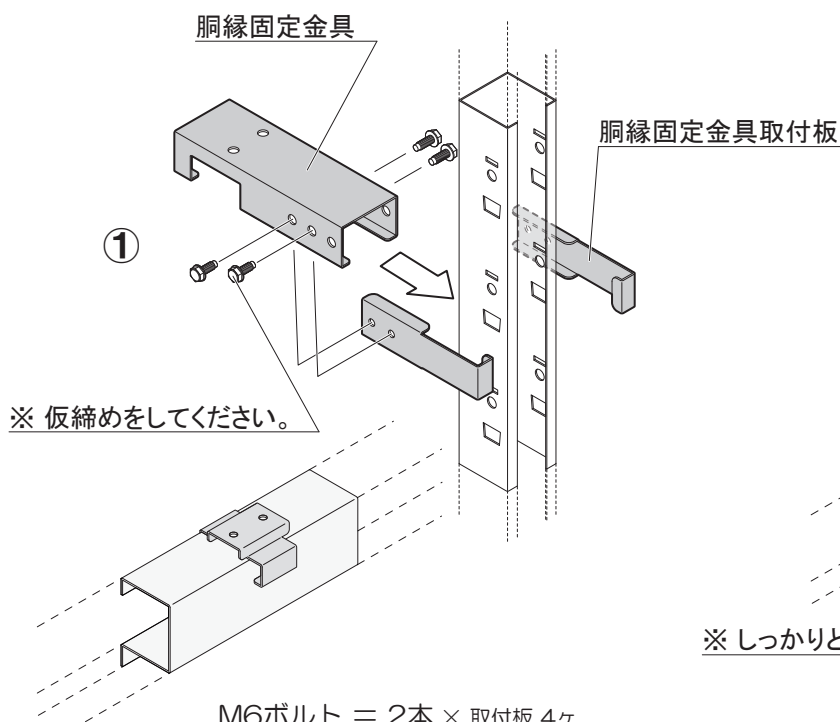
胴縁



※ 回転させるように
差し込んでください。

2. 胴縁固定金具・胴縁固定金具取付板の取付

- ① 取り付ける胴縁より上の位置で、柱に胴縁固定金具取付板を両側からはさみこみむように、胴縁固定金具を差し込みM6ボルトで仮締めします。
- ② 胴縁固定金具の切り欠きが胴縁と胴縁固定金具取付ネジ板に被さるように下ろし、M6ボルトでとめてください。最後に仮締めしていたM6ボルトをしっかりと本締めしてください。



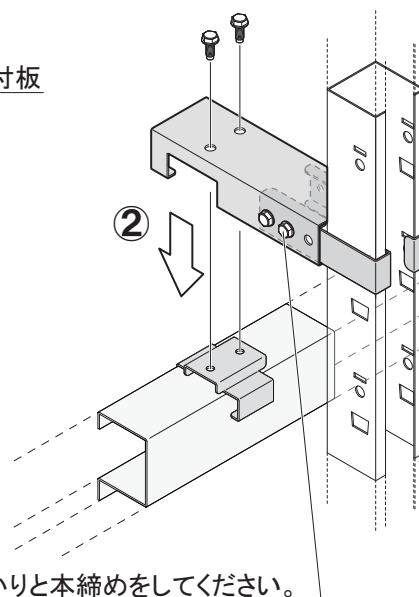
胴縁固定金具

胴縁固定金具取付板

①

※ 仮締めをしてください。

M6ボルト = 2本 × 取付板 4ヶ



②

※ しっかりと本締めをしてください。

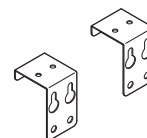
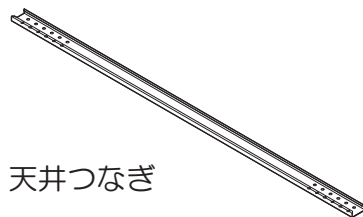
M6ボルト = 2本 × 胴縁固定金具 2ヶ

梱包明細表

H9-9091

品番	部 品 名	数 量
●	天 井 つ な ぎ	1
	天井つなぎ取付板	2
	M 6 ボ ル ト	8
	組 立 説 明 書	1

◇ 部品名称と形状 ◇

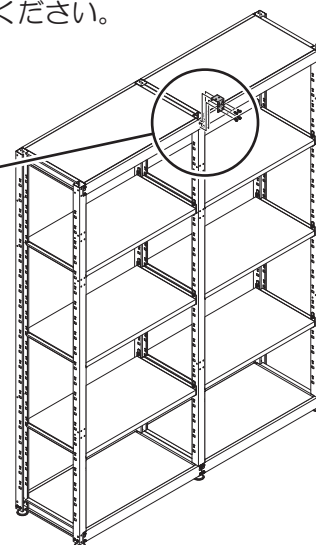
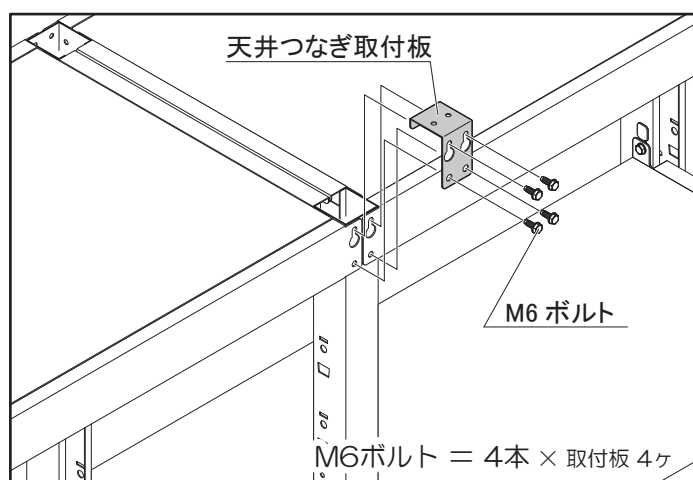


⚠ 注意

アジャスターを調整して、同じ高さに設定してください。（設定高さが異なる物品棚への取り付けはできません。）また、天井つなぎは向かい合っている柱が、直線状でないと取り付けできません。

1. 天井つなぎ取付板の取付

天井つなぎを取り付ける箇所の上枠を固定しているM6ボルトを取り外し、天井つなぎ取付板を柱に差し込み、共締めしてください。向かいの柱にも同様に天井つなぎ取付板を固定してください。



2. 天井つなぎの取付

向かい合った天井つなぎ取付板の上から天井つなぎをのせ、M6ボルトで固定してください。

※ 天井つなぎは、通路幅が900mmから1200mm間であれば、30mmピッチで調整して取り付けできます。

